

## 心も体も開放的に♡

蒸し暑い日が続く中、保育室や園庭には子どもたちの元気な声が響いています。「昨日の続きしよう!」と水着に着替え、裸足で園庭に飛び出して行く子どもたち。小さな手に泡をいっぱい乗せ、フー!と吹くと飛んでいく面白さに心おどらせたり、自分たちの思いを形にしようと樋や手押し車などいろいろな道具を使って工事ごっこを楽しんだりしています。

また、体中に泥を塗り、少しずつ固まっていく不思議さに何度も試す姿など、遊びを通してたくさんの学びがあるようです。

子どもたちの心が揺れ動く瞬間に思いを寄せ、共に楽しみながら一人ひとりの“学びの芽”を大切に育てていきたいと思えます。

さあ今日はどんな出来事が待っているかな?心と体を動かしいっぱい遊ぼうね♪



## 「先生見て!見て!」

生きもの大好きな子どもたち!園庭では、毎日のようにだんご虫やてんとう虫探しをし、たくさんの生きものを飼育観察しています。今では、保育者よりもだんご虫について詳しくなった四歳児!先日だんご虫について発表をしてくれました。

- ・生まれたときは白い体だった
- ・わらじ虫とだんご虫の違いについて
- ・暗いところの方が好き
- ・水分の多いスポンジに集まる
- ・メスの体には点々がついている
- ・枯れ葉にも好みがあり、どんぐりの葉はよく食べる
- ・身体を強くするためコンクリートや石を食べる
- ・子どもの時は、胸が六枚だから足は十二本。大人になると、胸が七枚になるので足が十四本になる
- ・細い所は上手に歩けるが、つるつるした所は、上手く歩けない

等、目をキラキラさせながら教えてくれました。昆虫の研究も続けながら、現在、取り組んでいるのは落花生についてです。本で調べたり、園と家で育てながら観察日記をつけています。

これからも、子どもたちの思いに寄り添いながら、不思議に思う気持ちや、探求心を育てていきたいと思えます。



ロスパンをなくす野の花の新しい2つの取り組みについて、ご紹介します。

- ① パンの通販サイト「rebake」… 食品ロスの削減に貢献するために運営されている「rebake」を通じて、野の花パンをご購入希望のあった方へ、野の花からクール宅急便でお届けするという仕組みです。
- ② さぬきっずまなび家プロジェクトへの寄付… NPO法人さぬきっずコムシアターさんは、ひとり親家庭や経済的に厳しい状況にあるご家庭への支援にも取り組んでいます。その支援の一つとして食品提供も行われているので、野の花のロスパンを提供させていただくことになりました。

多くの方に喜んで食べていただけると嬉しいです!

6月17日  
(木)

## 「本気」で臨んだ体育祭

3年5組 大野 櫻華

例年とは違う形の体育祭でしたが、飯中生全員の個性が輝く素晴らしい体育祭になったと思います。

特に、私たち三年生にとっては最後の体育祭でした。ダンス、エッサッサ、ソーラン節ではリーダーを中心に、練習してきた成果を発揮することができ、満足した気持ちでいっぱいです。

今回の体育祭で学んだ「本気でぶつかる気持ち」や「仲間と協力する大切さ」を忘れず、何事にも前向きに取り組んでいきたいと思えます。

今の仲間と共に、最高の体育祭を創り上げることができ、本当に良かったです。

最後に、先生方、地域の方々、保護者の方々、私たちを支えて下さり、ありがとうございました。

